

FESC

非管理版

| | |
|------|----------|
| 規格番号 | B 002-19 |
| 配付番号 | |
| 配付日 | |

容器弁等の認定実施細目



1985年08月01日 制定
1997年04月01日 改正
1999年06月01日 確認
1999年08月01日 改正
1999年10月01日 改正
2001年04月25日 改正
2001年07月01日 改正
2006年07月28日 確認
2011年07月01日 改正
2013年04月01日 改正
2018年04月01日 確認
2019年10月01日 改正

一般財団法人日本消防設備安全センター 認定制度審議会 審議

(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

○ 容器弁等の認定実施細目

この実施細目は、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備及び粉末消火設備等の容器弁、安全装置及び破壊板（以下「容器弁等」という。）の認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

（型式認定等の範囲）

1 型式認定等の範囲は、次による。

- (1) 細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定、細則第10条の軽補正及び細則第11条の性能確認の範囲は、表1による。
- (2) 表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準ずる。

（設備等基本設計事項資料）

2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、次による。

- (1) 圧力計又は圧力スイッチ等の付属品を取り付けるものにあつては、その構造、形状、材質、寸法等をあきらかにした図面及び取り付け位置、取り付け方法を明示した図面
- (2) 使用する容器の断面図（容器内容積、耐圧試験圧力、最高充填圧力、容器重量を明示した製造者の作図したものに申請者の検印のあるもの）
- (3) 使用するサイフォン管、導管の断面図
- (4) 使用する容器弁開放器の断面図、組立図（作動方式、容器弁開放最低圧力、重量を明示）
- (5) 容器に容器弁を取り付けた状態の写真
- (6) 使用する容器の耐圧試験圧力と破壊圧力との関係計算式（容器保安規則第6条及び「高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について（平成9年3月31日立局第18号）」第14条の破壊に対する安全率の式を準用したもの）
- (7) 組合せによる等価管長（Sch40、Sch80、Sch16の別による換算は認めない。）
- (8) 弁箱材料のミルシート又は強度検査成績表
- (9) 設計図に記入する寸法公差は、次表の値以下とする。

| 項 目 | | 公 差 mm |
|-------------|---------------|--------|
| 全 | 高 さ | 4 |
| 全 | 長 さ | 3 |
| 弁 | 箱 幅 | 3 |
| ガ ス 出入口径 | 1 mm以上 4 mm以下 | 0.2 |
| | 4 mmを超え16mm以下 | 0.4 |
| | 16mmを超えるもの | 0.6 |

（設備等明細書）

3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号により、その記入は、次による。

- (1) 材質の項は、J I S（産業標準化法（昭和24年法律第185号）第20条第1項の日本産業規格をいう。以下同じ。）番号と種別（又は区分）
- (2) 質量は、kg単位の小数点第1位の数値

（試験品質計画書）

- 4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号によるものとし、気密試験、耐圧試験、安全装置の作動試験、等価管長試験の装置図を添付する。
(指定試験設備)
- 5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。
(特定試験設備)
- 6 細則第4条第2項の特定試験設備は、表3によるものとし、特定試験設備が持つべき機能は、同表に定めるところによる。
(型式認定等の試験方法等)
- 7 細則第6条の型式認定(細則第7条第4項で準用する型式変更認定を含む。)の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。
(1) 試験項目及び試験試料は、表4による。
(2) 試験は、表4の試料全数について行う。
(3) 試験の結果は、様式3号の型式試験記録表に記入する。
(サーベイランス及び個別認定の検査方法等)
- 8 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。
(1) 検査項目及び検査試料は、表4による。
(2) 検査は、表5を用いた抜取検査により行う。
(3) 全ての型式を一括抜取とすることができ、一括抜取検査を希望するときは、様式4号により申請する。
なお、一括抜取検査とした型式は、以降の検査において別ロットとすることができない。
(4) 検査の結果は、様式5号の個別検査記録表に記入する。
(5) 抜取検査における判定の対象となる欠点は、表6による。

附 則

この細目は、昭和60年8月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成9年4月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成11年8月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成11年10月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成13年4月25日から実施する。

附 則

この細目は、平成13年7月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成23年7月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成25年4月1日から実施する。

附 則（令和元年10月1日消安セ規程第15号：工業標準化法一部改正関係）抄

この規程は、令和元年10月1日から実施する。

第2項第3号 別表（略）のうちの関係規程等（認定関係）及び（性能評定関係）のうち、品目ごとに定める実施細目の一部を次のとおり改正する。（略）

表 1

型式認定、型式変更認定、性能確認及び軽補正の範囲

| 型 式 認 定 | 型式変更認定 | 性 能 確 認 | 軽 補 正 | |
|--------------------------------|---|-----------|--|--|
| 1 容器弁等の耐圧試験圧力値が異なるもの | 1 弁箱材質の変更 2 弁箱内部の主要寸法の変更 | 容器弁開放器の追加 | 1 義務表示事項の内容・位置・方法の変更 2 耐食加工法の変更 3 (※1) 寸法公差の変更 4 (※2) 使用する容器等、サイフォン管、導管の変更 5 (※3) 指示圧力計又は圧力スイッチ等の付属品の変更 6 型式認定を受けた容器弁等と同一型式とすることができるものの追加 | |
| 2 外観、形状、構造の全く異なるもの | 3 弁ストロークの変更 4 遊動子の変更 | | | |
| 3 安全装置の方式、作動圧力範囲又は作動温度範囲の異なるもの | 5 安全封板、破壊板、溶栓ヒューズ等の変更(作動圧力範囲、作動温度範囲を変更しない場合に限る。) | | | |
| 4 圧力調整機能を有するもの | 6 安全封板、破壊板、作動封板の厚さ・耐食加工法及び封板ナットの内径の変更(作動圧力範囲を変更しない場合に限る。) 7 容器取付ねじの変更 8 弁本体に変更がなく、リーク孔、充填口等を設ける変更 | | | |
| その他消防用設備等認定委員会が指定するもの | | | | |

(注) ※1 性能、機能に影響する変更は、性能試験を行う。

※2 組合せによる等価管長試験を行う。

※3 外観、寸法、形状、気密、衝撃、振動(一般気密)試験を行う。

表2

指 定 試 験 設 備

| 品 名 | 仕 様 | 数 量 | 備考 |
|------------------------------|--|-----|----|
| 関係法令・規程 | 設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係JIS | 1 式 | ○ |
| 乱 数 表 | JIS Z 9031 | 1 部 | ○ |
| 乾湿球温度計 | | 1 個 | ○ |
| 寸法測定器 | ノギス、ねじゲージ、深さゲージ、マイクロメータ、内パス、外パス、直尺、巻尺、専用ゲージ等 | 1 式 | ○ |
| 等価管長試験装置 | 等価管長試験ができるもの | 1 式 | |
| は か り | 秤料は計量物重量の約1.5倍 | 1 台 | |
| 耐圧試験装置 | 試験圧力の1.5倍以上の加圧ができるもの | 1 台 | ○ |
| 圧 力 計 (最高目盛は試験圧力の約1.3～3倍) | JIS B 7505 普通型0.6級 大きさ150mm | 1 個 | ○ |
| | JIS B 7505 普通型1.6級 大きさ100mm | 1 個 | ○ |
| ストップウォッチ | 1/10秒計 | 2 個 | ○ |
| 気密試験装置 | 窒素ガス又は空気により、気密試験ができるまで加圧できるもの（圧力調整器を含む。） | 1 個 | ○ |
| 気密試験用水槽 | 製品を浸せる大きさ | 1 個 | ○ |
| 振動試験器 | 全振幅2mm、1分間に振動数2000回転 | 1 台 | |

備考欄中○印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも管理状況を確認する。

表 3

特 定 試 験 設 備

| 品 名 | 所 有 す べ き 機 能 |
|----------|---|
| 等価管長試験装置 | <p>FESC規格B 001の別図に示すように、容器弁、サイフォン管、導管、加圧送水装置、圧力計及び差圧計等を接続したもので、機能は次による。</p> <ul style="list-style-type: none">① 加圧送水装置は、ポンプ又は圧縮ガス（空気又は窒素ガス）を圧力調整器を用いて加圧送水できるもので、大きな圧力変動及び脈動を生じないこと。② 容器内圧力をブルドン管圧力計で測定できること。③ 水槽重量を台秤で測定できること。④ 開閉弁を開き、水を60秒間放出できること。⑤ 水を放出中の差圧を差圧計により、容器内圧力を圧力計によりそれぞれ測定できること。 |

表 4

型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

| 試験項目 (検査項目) | | 型式認定、型式変更認定の 試料数 | サーベイランス、個別認定 の試料数 |
|----------------|----|---------------------|----------------------|
| 性能試験 | 高温 | 3※ ₁ | — |
| | 低温 | 3※ ₁ | — |
| 気密試験 | | 6 | ○ |
| 振動試験 | | 3 | — |
| 衝撃試験 | | 3 | — |
| 安全装置等作動試験 | | 6 | ◎ |
| 耐圧試験 | | 6 | ○ |
| 外観・表示試験 | | 6 | ○ |
| 構造・形状・寸法試験 | | 6※ ₂ | ○ |
| 等価管長試験 | | 2 | — |
| 引張試験 | | 3 | — |

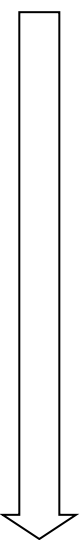
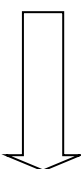
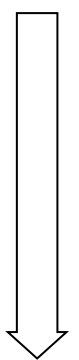
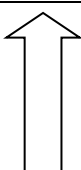



- (注) 1 表中○印は、表5の通常検査を、◎印は、同表の特別試料検査の数を示す。
- 2 表中※₂は、ネックねじ試験用として、表中の試料とは別に3個（容器にねじ込んでないもの）を提出する。
- 3 等価管長試験及び引張試験の試料は、製品とは別試料とする。
- 4 2以上の型式を同一日に型式試験又は型式変更試験を受ける場合は、替わりがないものについてのみ共通する試験を省略することができる。
- 5 社内における性能試験は、容器弁開放器の開放方式の別ごとに高温1、低温1とする。※₁
- 6 表1の型式認定の3、型式変更認定の5又は6に該当する場合の試験は、既認定型式の容器弁本体の外観、構造、形状、寸法等（以下「外観等」という。）に変更がなく、かつ、既認定型式の試験時において性能に関係した不良がなかったもの限り、安全装置に係る試験及び容器弁本体の外観等の試験のみとすることができる。
- 7 表1の型式変更認定の3又は4に該当する場合の試験は、安全装置等作動試験、等価管長試験及び引張試験を除いたものとするすることができる。
- 8 表1の型式変更認定の7に該当する場合の試験は、安全装置等作動試験、等価管長試験及び引張試験を除いたものとするすることができる。
- 9 表1の型式変更認定の8に該当する場合の試験は、性能試験、安全装置等作動試験、等価管長試験及び引張試験を除いたものとするすることができる。
- 10 型式認定又は型式変更認定において付属品の組合せが2以上ある場合は、当該申請の個数分の付属品を準備する。この場合の試料数は、次による。
- (1) サイフォン管及び導管は種類ごとに2個


- (2) 容器弁開放器は開放方式の別ごとに2個(高温試験、低温試験に各1個使用する。)
 - (3) 等価管長試験用容器各1個
- 11 表1の容器弁開放器の追加による性能確認は、性能試験(試料は高温3、低温3とし、容器弁等の種別は問わない。)、気密試験、外観・表示試験及び構造・形状等試験とする。
 - 12 型式認定及び型式変更認定における等価管長試験及び引張試験以外の試験において不良事項が生じた場合の補正試験は、等価管長試験及び引張試験以外のすべてを適用する。
 - 13 サーベイランス又は個別認定において試験設備の機能に異常がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査を終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合のロットの合否の判定は、補正とする。


表5 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

| ロットの 大きさ | 通常検査 | | | | | | 特別試料検査 | | | | | | | |
|-------------------|------------|---|-------|--|----|---|--------|------------|------|-----|------|----|------|----|
| | 試料の 大きさ | 第1欠点 | | 第2欠点 | | 第3欠点 | | 試料の 大きさ | 第1欠点 | | 第2欠点 | | 第3欠点 | |
| | | Ac | Re | Ac | Re | Ac | Re | | Ac | Re | Ac | Re | Ac | Re |
| 2~8 | 2 |  | |  | |  | | 2 | 0 1 | | 0 1 | | 1 2 | |
| 9~15 | 2 | | | 0 1 | | | | | | | | | | |
| 16~25 | 3 | | |  | | | | | | | | | | |
| 26~50 | 5 | | | 1 2 | | | | | | | | | | |
| 51~90 | 5 | | | 2 3 | | | | | | | | | | |
| 91~150 | 8 | | |  | | | | | | | | | | |
| 151~280 | 13 | 0 1 | 1 2 | 3 4 | 3 | 0 1 | 0 1 | 1 2 | | | | | | |
| 281~500 | 20 |  | | 2 3 | | 5 6 | 0 1 | 0 1 | 1 2 | | | | | |
| 501 ~1,200 | 32 |  | | 3 4 | | 7 8 | 0 1 | 1 2 | 2 3 | | | | | |
| 1,201 ~3,200 | 50 | 1 2 | 5 6 | 10 11 | 8 | 1 2 | | 2 3 | | 3 4 | | | | |
| 3,201 ~10,000 | 80 | 2 3 | 7 8 | 14 15 | | | | | | | | | | |
| 10,001 ~35,000 | 125 | 3 4 | 10 11 | 21 22 | | | | | | | | | | |

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

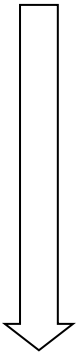

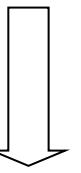





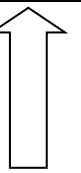
Ac=合格判定個数 Re=補正判定個数


ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。


表5 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

| ロットの 大きさ | 通常検査 | | | | | | 特別試料検査 | | | | | | | |
|-------------------|------------|---|----|---|----|---|--------|------------|------|----|------|----|------|----|
| | 試料の 大きさ | 第1欠点 | | 第2欠点 | | 第3欠点 | | 試料の 大きさ | 第1欠点 | | 第2欠点 | | 第3欠点 | |
| | | Ac | Re | Ac | Re | Ac | Re | | Ac | Re | Ac | Re | Ac | Re |
| 2~8 | 2 |  | |  | |  | | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 9~15 | 3 | | | 0 1 | |  | | | | | | | | |
| 16~25 | 5 | | |  | | 1 2 | | | | | | | | |
| 26~50 | 8 | | |  | | 2 3 | | | | | | | | |
| 51~90 | 13 | 0 1 | | 1 2 | | 3 4 | | | | | | | | |
| 91~150 | 20 |  | | 2 3 | | 5 6 | | | | | | | | |
| 151~280 | 32 |  | | 3 4 | | 7 8 | | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 |
| 281~500 | 50 | 1 2 | | 5 6 | | 10 11 | | | | | | | | |
| 501 ~1,200 | 80 | 2 3 | | 7 8 | | 14 15 | | 8 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 |
| 1,201 ~3,200 | 125 | 3 4 | | 10 11 | | 21 22 | | 13 | 2 | 3 | 3 | 4 | 4 | 5 |
| 3,201 ~10,000 | 200 | 5 6 | | 14 15 | |  | | | | | | | | |
| 10,001 ~35,000 | 315 | 7 8 | | 21 22 | | | | | | | | | | |

=矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

=矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数 Re=不合格判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表 6

判定の対象となる欠点

| 欠点階級 検査項目 | 第 1 欠 点 | 第 2 欠 点 | 第 3 欠 点 |
|--------------|---|-----------------------|--|
| 外観・表示 | | 義務表示事項の脱落 | 1 強度上支障のない 変形・すじ・しわ等 2 取扱者に傷を負わ せるおそれのある仕 上不良 3 表示事項の一部抜 け・誤記・判読困 難・ラベル等の剥離 |
| 構造・形状・寸法 | 1 無届の構造の変更 2 部品の脱落 | 強度機能に影響ある寸 法・仕上の不良 | 1 機能に影響のない 寸法の相違（公差は ずれ） 2 取扱者に不利、不 都合となる不良 |
| 気 密 | 1 本体及び部品の破 壊又は脱離 2 漏れ | | |
| 安全装置等作動 | 1 作動しないもの 2 作動範囲外で作動 するもの | | |
| 耐 圧 | 1 本体及び部品の破 壊又は脱離 2 弁箱表面からの漏 れ、変形 | | |

(注) 1 1の試料において異なる階級の欠点がある場合は、それぞれの欠点を該当する階級の欠点に繰り入れる。

2 1の試料において同一の欠点階級が2以上ある場合は、欠点を1とする。

様式 1 号

容 器 弁 等 の 明 細 書 (その 1)

申請者 _____

| 型 式 記 号 | | 耐 圧 試 験 圧 力 | | MPa | 気 密 試 験 圧 力 | | MPa | | |
|---------|-----------|-----------------|-------------------|----------------------|-----------------|-------------------------------|------------------------|----------------------------|--------------------|
| 項 目 | | 明 細 | | 項 目 | | 明 細 | | | |
| 容 器 | 弁 箱 材 料 | 材 質 | | | 容 器 弁 関 係 | 封 板 式 | 材 質 | | |
| | | 引張強さ又は降伏点 | JIS | N/mm ² 以上 | | | 厚 さ | mm | |
| | | | 試験値 (平均) | N/mm ² | | | 耐 蝕 処 理 | | |
| | 伸 率 | JIS | %以上 | 商 標 等 | | | 商標 社名 その他 () | | |
| | 質 量 | | | kg | | 作 動 圧 力 | MPa ~ MPa (at ± °C) | | |
| | 寸 | 全 高 さ | | | | mm | 溶 栓 式 | 材 質 | |
| | | 全 幅 | | | | mm | | 溶 栓 径 | mm |
| | | 全 長 さ | | | | mm | | 作 動 温 度 | °C ~ °C (at ± MPa) |
| | | 容器取付ねじ | | | | | 吹 出 面 積 | mm ² (口径 mm×数) | |
| | 法 | ガス入口径 | | | | mm | 型 式 記 号 | | |
| ガス出口径 | | | | mm | 方 式 | 封板式、 溶栓式 封板溶栓式 安全弁 | | | |
| 弁座口径 | | | | mm | | 用 途 | 貯蔵容器 貯蔵タンク 配管 | | |
| 弁ストローク | | | | mm | 材 質 | | | | |
| 弁 | サソリ管 | 取付方法 | | | 安全装置・破壊板(単独のもの) | 封板式破壊板溶栓式 | 寸 法 | 径 mm × 厚さ mm | |
| | | 取付寸法 | | | | | 耐 蝕 処 理 | | |
| 導管 | 取付方法 | | | 商 標 等 | | | 商標 社名 その他 () | | |
| | 取付寸法 | | | 作 動 圧 力 | | | MPa ~ MPa (at ± °C) | | |
| 開閉器 | 取付方法 | | | 溶 栓 径 | | mm | | | |
| | 取付寸法 | | | 作 動 温 度 | | °C ~ °C (at ± MPa) | | | |
| 係 | 作 動 用 封 板 | 材 質 | | | | 耐 圧 試 験 圧 力 | MPa | | |
| | | 厚 さ | | | | mm | 上 限 値 | MPa | |
| | | 耐 蝕 処 理 | | | | | 吹 出 し 圧 力 | MPa | |
| | | 商 標 等 | 商標 社名 その他 () | | | 最低作動圧力 | MPa | | |
| 安全装置 | 装 置 の 有 無 | 有 無 (単独のものを除く。) | | | 吹 上 り 圧 力 | MPa | | | |
| | | 方 式 | 封板式、 溶栓式 封板溶栓式 | | 吹 出 面 積 | mm ² (口径 mm×数) | | | |

- (備考) 1. 単独の安全装置の場合には「使用する容器」及び「使用するガス」欄に必ず記載のこと。
 2. 「耐圧試験圧力と破壊値との関係」は、破壊値/耐圧試験圧力の値とする。

様式 1-1 号

容 器 弁 等 の 明 細 書 (その 2)

申請者 _____

| 型式記号 | | 耐圧試験圧力 | MPa | | | 気密試験圧力 | | MPa |
|-----------------|---------------|--|-----|-----|-----|--------|-----|-----|
| 使用するガス | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |
| 充填ガス名 | | | | | | | | |
| 最大充填量 | | | | | | | | |
| 圧力等最高使用 | 圧縮ガス | 35℃における容器内部圧力 | MPa | MPa | MPa | MPa | MPa | |
| | 液化又は混合ガス | 48℃における容器内部圧力 | MPa | MPa | MPa | MPa | MPa | |
| | | 40℃における容器内部圧力 | MPa | MPa | MPa | MPa | MPa | |
| 使用する容器等 | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |
| 材 質 | | | | | | | | |
| 呼び内容積 | | | | | | | | |
| 外径×高さ | | | | | | | | |
| 耐圧試験圧力 | | | | | | | | |
| 耐圧試験圧力値と破壊値との関係 | | | | | | | | |
| 付属品関係 | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |
| サイフォン管 | 材 質 | | | | | | | |
| | 寸法 (外径×内径×長さ) | | | | | | | |
| | 接続方法 | | | | | | | |
| 導管 | 材 質 | | | | | | | |
| | 寸法 (内径×長さ) | | | | | | | |
| | 耐圧試験圧力 | | | | | | | |
| | 接続方法 | | | | | | | |
| 開放容器弁 | 型式記号 | | | | | | | |
| | 開放方式 | | | | | | | |
| | 接続方式 | | | | | | | |
| 付属品組合せによる等価管長 | A | 容器○+サイフォン○+導管○+当該容器弁 = _____ m (S T P G _____、スケジュール _____、_____ A相当) | | | | | | |
| | B | _____ | | | | | | |
| | C | _____ | | | | | | |
| | D | _____ | | | | | | |
| | F | _____ | | | | | | |

様式2号 試験品質計画書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-----------------|---|--------------------|----|-----|--|--|--------------------|--|--|----|----|----|----|----|----|--|--|--|--|--|--|
| <u>試験品目の管理</u> | <u>試験の方法</u> | <u>試験結果のチェック</u> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>試験を実施する職員</u> | | <u>報告書</u> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>施設及び環境</u> | <u>設備及び標準物質</u> | <u>計量トレーサビリティと校正</u> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">申請者</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">一般財団法人日本消防設備安全センター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">作成</td> <td style="text-align: center;">審査</td> <td style="text-align: center;">承認</td> <td style="text-align: center;">受付</td> <td style="text-align: center;">確認</td> <td style="text-align: center;">承認</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | 申請者 | | | 一般財団法人日本消防設備安全センター | | | 作成 | 審査 | 承認 | 受付 | 確認 | 承認 | | | | | | |
| 申請者 | | | 一般財団法人日本消防設備安全センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 作成 | 審査 | 承認 | 受付 | 確認 | 承認 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

様式3号 (その1)

| 貯蔵容器容器弁 加圧用ガス容器容器弁 起動用ガス容器容器弁 型式(立会・社内)試験記録表 | | | | 試験年月日 | | . . . | | . . . | | . . . | | 試験立会者 | | 印 | | 特記事項 | |
|---|------------|--|------|--|-------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-----|----|------|--|
| | | | | 試験条件 | | 開始時 | 終了時 | 開始時 | 終了時 | 開始時 | 終了時 | 試験実施者 | | 印 | | | |
| | | | | 天候 | | | | | | | | | | 印 | | | |
| | | | | 温度 | | | | | | | | | | 印 | | | |
| 湿度 | | | | | | | | | | 印 | | | | | | | |
| 場所 | | 屋内・屋外 | | 屋内・屋外 | | 屋内・屋外 | | | | 印 | | | | | | | |
| 申請者 | | 受検場所 | | 試験実施項目 | | | | | | 印 | | | | | | | |
| 型式記号 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 順序 | 試験項目と仕様 | | | | 試料番号 (製造番号) | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| 1 | 性能 (作動) | 高温 (+40°C ±2deg 温水2h以上 3本) | 容器 | 容器番号 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 内容積 VL | | | | | | | | | | | | | |
| | | 充填量 Wkg | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 充填比 (v/w) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 充填圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高温・低温の別 | | | | 高 | 高 | 高 | 低 | 低 | 低 | | | | | | | | |
| 作動状況 | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | | | | | | | |
| 2 | ネネツクジ | 限界ゲージ(止り、通り)及びピッチゲージ使用 | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | | |
| 3 | 衝撃 | ボンベキャップ、サイフォン管付でコンクリート上 ベニヤ板厚12mm以下、転倒3回3本(低温2本、高 温1本) | | 異状の有無 | / | / | 有・無 | / | 有・無 | 有・無 | | | | | | | |
| 4 | 気(一般) | P40°以上の窒素又は空気圧を5min以上水 槽浸漬 | | 開始時圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | |
| 5-1 | | | | 終了時圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 開始時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | | | | | | | |
| | | | | 終了時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | | | | | | | |
| 5-2 | | P20°以上の窒素又は空気圧を加えて全振巾2mm2,000回一分間1h以上 3本(低温1本、高温2本) | 前後方向 | 開始時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | | | | | | | |
| | | | 左右方向 | 開始時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | / | | | | | | |
| | | | | 終了時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | | | | | | | |
| | | 気密 P40°以上の窒素又は空気圧を5min以上水 槽浸漬 | | | 開始時圧力 MPa | / | / | / | / | / | | | | | | | |
| | | | | | 終了時圧力 MPa | / | / | / | / | / | / | | | | | | |
| 6-1 | | 封板 60°C+5degに5分以上 Pmin=作動圧力下限値 平均加圧速度≤0.69MPa/s | | 申請破壊圧力範囲 MPa | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 破壊圧力 P MPa | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | Pmin×0.5(MPa)より破壊ま での時間 t sec | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 平均加 圧速度 $\frac{P-Pmin \times 0.5}{t}$ MPa/s | | | | | | | | | | | | | |

様式3号 (その2)

| 順序 | 試験項目と仕様 | | 試料番号 (製造番号) | | | | | | | | | | | | 特記事項 | |
|-----|-----------------|--|--------------------------------------|--|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | | |
| 6-2 | 安 | 溶栓 設定温度より10℃低い温度から開始 平均昇温速度は1℃/min以下 | 申請作動温度範囲 ℃ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 開始温度 T_0 ℃ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 昇温開始より作動までの時間 t min | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 作動温度 T_w ℃ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 平均昇温速度 $\frac{T_w - T_0}{t}$ (℃/min) | | | | | | | | | | | | | |
| 6-3 | 全装 置 | 封板・溶栓 (同時) | 下限 | 溶栓下限温度 T_{min} ℃ | | | | | | | | | | | | |
| | | | 下限温度に5分間以上 | 加圧力 MPa | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 封板破壊の有無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| | | | 上限 | 溶栓上限温度 T_{max} ℃ | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 下限温度より溶融温度までの時間 t min | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 溶融温度 T ℃ | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 平均昇温速度 $\frac{T - T_{min}}{t}$ (℃/min) | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 下限からの平均昇温速度1℃/min以内 平均加圧速度0.69MPa/s以内 | $P_{min} \times 0.5$ (MPa)より破壊までの時間 t sec | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 破壊圧力 P MPa | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 平均加圧速度 $\frac{P - P_{min} \times 0.5}{t}$ (MPa) | | | | | | | | | | | |
| 7 | 耐圧 | 申請圧力値 (MPa) 2分間以上 | 開始時圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 終了時圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 外観 | 表示 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | | |
| | | 仕上り状況 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | | |
| 9 | 構造 形状 寸法等 | 構造及び形状 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | | |
| | | 寸 | 全長さ mm | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 全高さ mm | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 弁箱幅 mm | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ガス入口径 mm | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ガス出口径 mm | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ネックねじ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 出口ねじ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | サイフォン管取付けねじ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 弁ストローク mm | | | | | | | | | | | | | |
| | 弁座口径 mm | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 開放器接続ねじ | | | | | | | | | | | | | | |

様式3号 (その3)

| 順序 | 試験項目と仕様 | | 試料番号 | | | 試料番号 | | | 試料番号 | | | 特記事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------|---------------------|--|------------------------------|-----|------|------------------------------|-----|------|------------------------------|---|------|--|--|-------------|----|-----------|-----|--|--|--|-------|---------------|----|--------|-----|--|--|--|-------|-------|--|--------|
| | | | 1回目 | 2回目 | 3回目 | 1回目 | 2回目 | 3回目 | 1回目 | 2回目 | 3回目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 等価管長 | 試験品組合せ区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 換算等価管の仕様 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 水温 °C | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 流量 kg/s | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 差圧(圧損) MPa | / | / | / | / | / | / | / | / | / | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 容器内圧力 MPa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | Re ×10 ⁴ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計算等価管長 L m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3回の平均等価管長 L m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 引張り | 4号試験片 | 試料番号 | 1 | | | 2 | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 材料区分 JIS | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 引張荷重 P _{max} N | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 試験片の径 d ₀ mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 標点距離の変化 前ℓ ₀ /後ℓ | (ℓ) - (ℓ ₀) = | | | (ℓ) - (ℓ ₀) = | | | (ℓ) - (ℓ ₀) = | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 引張強さ δ B = $\frac{P_{max}}{\frac{\pi}{4} d_0^2}$ N/mm ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伸び率 δ = $\frac{\ell - \ell_0}{\ell_0} \times 100\%$ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | <table border="1"> <tr> <td colspan="2">認定番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消防用設備等認定委員会</td> <td>判定</td> <td>合格 不合格 補正</td> </tr> <tr> <td>年月日</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>委員長 印</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガス系消火設備等専門委員会</td> <td>判定</td> <td>良 否 保留</td> </tr> <tr> <td>年月日</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>委員長 印</td> </tr> <tr> <td colspan="2">実施者判定</td> <td>良 否 保留</td> </tr> </table> | 認定番号 | | | 消防用設備等認定委員会 | 判定 | 合格 不合格 補正 | 年月日 | | | | 委員長 印 | ガス系消火設備等専門委員会 | 判定 | 良 否 保留 | 年月日 | | | | 委員長 印 | 実施者判定 | | 良 否 保留 |
| 認定番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消防用設備等認定委員会 | 判定 | 合格 不合格 補正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 年月日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 委員長 印 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガス系消火設備等専門委員会 | 判定 | 良 否 保留 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 年月日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 委員長 印 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施者判定 | | 良 否 保留 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター
理事長 殿

申請者
住 所
法人の名称
代表者の役職及び氏名
電話番号

下記の型式について、
申請します。

号と一括して個別検査を希望しますので、

記

| | |
|------------------|-------|
| 設備等の種別 | |
| 認定番号 | 号 |
| 型式記号 | |
| 一括抜取り 検査開始希望日 | 年 月 日 |

様式5号

| 個別（立会・社内）検査記録表 | | | | 判定 | | | 合格 補正 不合格 | | | 検査年月日 | | 年 月 日 | | 申請者 | | | | | | | | | | | |
|----------------|----------|------------|-------|-------|---------|-------|-----------|-------|------|-------|-----|-------|-----|----------|-------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 容器弁等 | | 型式別 | 区分 | 記号 | 番号 | 受検数 | 受検総数 | ロット番号 | 検査条件 | 開始時 | | 終了時 | | 実施者 | | 印 | | | | | | | | | |
| | | | A | | | | | 天候 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | B | | | | | 温度 | | ℃ | ℃ | 受検場所 | | 屋内 屋外 | | | | | | | | | | | |
| | | | C | | | | | 湿度 | | % | % | | | | | | | | | | | | | | |
| 検査項目・内容 | | 型式区分 | | | 試料・抜取番号 | | | | | | | | | | *抜取番号の（ ）内には、型式区分を記入する。 | | | | | | | | | | 特記事項 |
| | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
| | | A | B | C | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | |
| 1 | 外観 | 表示 | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | |
| | | 仕上り状況 | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 寸法・構造・形状 | 構造及び形状 | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | | |
| | | 全長さ(L) | | mm | mm | mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 全高さ(H) | | mm | mm | mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 弁箱幅(W) | | mm | mm | mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ガス入口径 | | mm | mm | mm | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | ガス出口径 | | mm | mm | mm | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | ネックねじ | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | 出口ねじ | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | 開放器取付ねじ | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| | | サイフォン管取付ねじ | | | | | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | 良・否 | |
| 3 | 気密 | 開始時圧力 | | MPa | MPa | MPa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 終了時圧力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 安全装置 | 溶栓下限温度 | | ℃ | ℃ | ℃ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 加圧力 | | MPa | MPa | MPa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 封板破壊の有無 | | | | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | 溶栓上限温度 | | ℃ | ℃ | ℃ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ☆破壊圧力 | | MPa | MPa | MPa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ☆破壊までの時間 | | sec | sec | sec | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ☆平均加圧速度 | | MPa/s | MPa/s | MPa/s | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 溶栓溶融温度 | | ℃ | ℃ | ℃ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 溶融温度までの時間 | | min | min | min | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平均昇温速度 | | ℃/min | ℃/min | ℃/min | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 耐圧 | 開始時圧力 | | MPa | MPa | MPa | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 終了時圧力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |